

船で行く島旅

Tabi-Rurikakesu
旅
ルリカケス
vol.45

トカラ列島

北からくちのしま口之島、なかのしま中之島、たいらしま平島、すわのせしま諏訪之瀬島、あくせきしま悪石島、こだからしま小宝島、たからしま宝島の7つの有人島と、臥蛇島、小臥蛇島、こじま小島、かみのねしま上ノ根島、よこあてしま横当島の5つの無人島の12の島々が南北約160kmにわたり連なる日本最長の村・十島村。手つかずの自然が残るトカラ列島への旅は、唯一の交通手段、週2便の村営船「フェリーとしま」でスタート。海上から見る島々の姿や朝日、海の色の変化に感動。個性あふれる島々の魅力を満喫するの～んびり船旅に出かけませんか。



2 中之島天文台 (中之島)

十島村最大の島・中之島にある天文台。口径60cmの反射望遠鏡で素晴らしい天体ショーが観測できます。一度にたくさんの人が星を見ることが出来るモニターを装備しています。来館の際は事前に連絡を！

- 【所在地】鹿児島郡十島村中之島155
- 【開館期間】通年
- 【開館時間】午後7時30分～午後11時30分(要予約)
- 【休館日】木・金曜日
- 【料金】高校生以上250円、小・中学生100円
- 【交通】中之島港から車で約15分

十島村歴史民俗資料館
☎09912(2)2338



トカラ富士と呼ばれる、十島村最高峰の御岳(979m)の麓にあります。



口之島の固有種で県の天然記念物に指定されているタモトユリ。6月下旬から7月に純白で香りの高い花が上向きに咲きます。

1 野生牛 (口之島)

鹿児島港を出港した「フェリーとしま」が最初に到着する十島村の玄関口・口之島には、日本で唯一の純血種和牛といわれる野生牛が生息しています。野生牛はおとなしくて臆病。島の南部にある燃岳もえだけ付近の原生林でよく見かけることができます。

十島村経済課 ☎099(222)2101



3 ガジュマルの古木 (平島)

樹齢千年を超えるとされるガジュマルの大木。緑の枝が元気に生い茂るその姿に強い生命力を感じます。平島はトカラ列島の中で平家の落人おちうどが最初に流れ着いた島と伝えられており、各所に平家伝説ゆかりの史跡が残っています。

十島村経済課 ☎099(222)2101

「平家の穴」と呼ばれる大きな洞くつ。平家の落人が、都からの追手を監視するために作ったと伝えられています。

★ 島バナナ

トカラ列島全島で自然栽培されている島バナナ。普通のバナナよりやや小さめで、香りが良く、濃厚な甘さが特徴。一年を通して収穫されますが、秋から冬にかけて収穫したバナナは特に甘みがのっておいしい！鹿児島市内にある十島村役場隣の「トカラ結プラザ」で購入できます(発送もあり)。

【所在地】鹿児島市泉町13-13

【営業時間】午前9時～午後5時

トカラ結プラザ ☎099(223)0420



※営業時間や休業日などは変更となる場合もありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。



5 悪石島自然遊歩道 (悪石島)

周囲を断崖絶壁に囲まれた悪石島は、亜熱帯植物の森を「神山」として大切に守り、島の各所に自然神がまつられている神々の島。ガジュマルや、ピロウ、クワズイモなど亜熱帯植物がジャングルのように茂る自然遊歩道に入ると、島独特の神秘的な雰囲気包まれます。

十島村経済課
☎099(222)2101

毎年旧暦の7月16日に現れる「仮面神ボゼ」は、赤土のついた棒で人々の邪気を取り払うと伝えられています。



4 作地温泉 (諏訪之瀬島)

諏訪之瀬島唯一の温泉で、満潮で海が穏やかなときだけ船で行くことができる秘湯。タイミングが合えば、目の前に広がる海を眺めながらお湯につかる開放感を味わえます！島の中央にそびえ、現在も活発に噴煙をあげる活火山・御岳の火口付近は立ち入り禁止となっています。

【交通】切石港からチャーター船で約30分
【船のチャーター料】往復30,000円
【ガイド料】10,000円

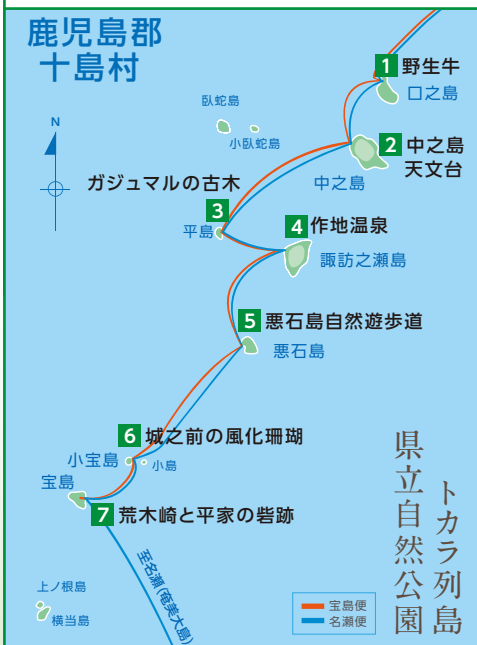
十島村経済課 ☎099(222)2101
諏訪之瀬島出張所 ☎09912(2)2162

「かごしまよかここ100選」スポット

()内は本のページ番号

- 1 野生牛 (海道の旅 76)
- 2 中之島天文台 (浪漫の旅 178)
- 3 ガジュマルの古木 (海道の旅 77)
- 4 作地温泉 (食彩の旅 102)
- 5 悪石島自然遊歩道 (海道の旅 78)
- 6 城之前的風化珊瑚 (海道の旅 80)
- 7 荒木崎と平家の砦跡 (海道の旅 82)

鹿児島郡 十島村



「フェリーとしま」運航スケジュール表

	月	火	水	木	金	土	日
鹿児島	出港		入港		出港		入港
十島	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↓
	宝島便		宝島便		名瀬便		名瀬便

※時期によっては、臨時便も運航されます。毎月の運航スケジュール表をご確認ください。運航スケジュール表は十島村役場、南埠頭にあるほか、十島村のホームページでも確認できます。

※名瀬便は鹿児島港⇄十島村(有人7島)各港⇄名瀬(奄美大島)港まで運航。

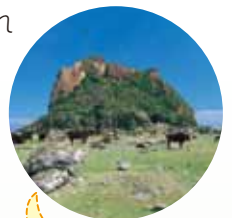


妊婦さんが横たわっているように見える小宝島

6 城之前的風化珊瑚 (小宝島)

隆起サンゴ礁でできた周囲約4kmの小宝島は、立神と呼ばれる多くの奇岩が海岸線にそびえ立つ幻想的な景観が楽しめます。悪石島から小宝島の間には、海の濃い青色が鮮やかに変わる「トカラギャップ」と呼ばれる海裂があり、九州本土と奄美群島・沖縄との動植物の境界であると言われています。

十島村経済課 ☎099(222)2101



小宝島のシンボルで「うね神」と呼ばれる岩山。島を見守る神のような存在です。



荒木崎灯台からの眺めは最高。どこまでも続く青い空と海を一望できます。

7 荒木崎と平家の砦跡 (宝島)

フェリーとしまが最後にたどり着く、トカラ列島の有人島の中で最南端の島・宝島。島の南にある荒木崎ではゴツゴツとした岩が天然の要塞となり、平家の落人たちが、ここで源氏の追っ手を監視していたと言われています。上空から見るとハートの形をしたこの島もサンゴ礁でできていて、エメラルドグリーン海と白い砂浜が美しい！

十島村経済課 ☎099(222)2101